

右折攀合歡花并茅花贈也

大伴家持贈和歌二首略中

吾妹子之形見乃合歡木者花耳爾ワケモコノカタミノチツ 吟而蓋實爾不成鳴ハハナミイナクサノミナラシカモ

〔夫木和歌抄二十九題不知〕

わきもこがかたみのかうかはなのみにさきてけたしも身にならぬかも

中納言家持

〔塵袋二〕

カヲカノ木ハエンズノ木ト云フコトハザアリマコトニ同木歟萬葉集ニ紀女郎が大伴家持ニヲクル歌云略中 家持返歌云略中 此歌ヲオモフニ紀女郎ガヲクル歌ニハネプトヨ

ミ家持ガ返歌ニハカヲカトヨメリ合歡木ノ異名ナルベシ但槐トチプトハ同類ナリ葉コマ

カニシテ共ニヨルヌルモノナリサレバカヨハシテ云フ歟カヲカトハ合歡トヨムベキヲ略

シテカヲカト云ヒナセル歟

〔物類品隱草三〕南藤略中

庚辰歳予讚侯ノ命ヲ奉ジテ藥ヲ封内ニ採一日阿野郡川東村深山中ニ至ル土人合歡木ヲ指

テカウカノ木ト呼ブ按ズルニ古今六帖合歡ヲカウカト訓ズ合歡古名チムリノキカウカハ

合歡ノ略語ニシテ中古ノ稱ナリ今都會ノ地ニテハカウカトハ稱セズ然ニ却テ田舎深山中

ノ人此名ヲ呼コトヲ知レリ蓋シ風藤モ亦然ルナラン

〔夫木和歌抄二十九の木〕

民部卿爲家

あきといへば長き夜あかすねぶの木もねられぬ程にすめる月哉

〔大和本草十一〕合歡チツリノキ

和名ネブノ木藻鹽草ニカフカノ木トモ云カフクハンノ略語ナルベシ夜ハ其葉合ユヘチブリノキト云故ニ中華ニハ夜合葉ト稱ヌ稽康ガ養生論ニ合歡獨忿トイヘリ

博物志合歡樹之階庭使之不怒